一 般 質 問

令和7年第2回（6月）定例会

通告順	議席番号	議員名	ページ
1	14番	山中敏正	2
2	10番	細谷文人	4
3	19番	渡邊光子	5
4	6番	岩崎隆志	7
5	11番	糸井政樹	9
6	4番	砂川和也	11
7	2番	渡邊広美	13
8	13番	浦田充	15
9	1番	仲又清美	17
10	17番	にいつま 亮	19
11	9番	近本 あんな	21
12	5番	北村 あやこ	22
13	7番	榊 萌 美	23
14	3番	渡辺 ま や	25
15	8番	須山 陽一朗	27
16	18番	江森 誠 一	29

質問方法は全議員とも複合式

※ 複合式とは、1回目の質問及び答弁はまとめて行うが、2回目以降は1項目ごとに一問一答で行う。質問時間は答弁も含め1時間以内とする。
(質問回数の制限なし)

1 4 番 山中 敏正

1. 桶川市の市営自転車駐車場について

(1) 市営自転車駐車場の現状について

- ① 市営自転車駐車場を取り巻く環境について、伺います。
- ② 各自転車駐車場の利用率・収支状況について、伺います。（資料にて説明願います）

(2) 駅西口第一自転車駐車場について

- ① 改修工事の内容について、伺います。
- ② 利用者への周知について、伺います。

(3) 駅西口地下自転車駐車場について

- ① 今後の方向性について、伺います。

2. 特定外来生物について

(1) 代表的な特定外来生物（動物）について

- ① 県内における生息状況について、伺います。
- ② 市内における生息状況について、伺います。

(2) 特定外来生物の問題点について

- ① 人の命や身体への影響について、伺います。
- ② 経済的影響について、伺います。
- ③ 市内における被害状況について、伺います。

(3) アライグマ排除への取組について

- ① 市内における捕獲数の推移について、伺います。（資料にて説明願います）
- ② 埼玉県「防除実施計画」について、伺います。
- ③ 県内市町村における防除への取組について、伺います。
- ④ 桶川市の防除対策について、伺います。

3. 侵入窃盗対策について

(1) 住宅の侵入窃盗について

- ① 本市における被害の状況について、伺います。（年度ごと資料にて説明願います）
- ② 主な手口や特徴について、伺います。
- ③ 狙われやすい住宅や環境について、伺います。

(2) 空き巣の防犯対策について

- ① 本市における侵入窃盗を防ぐための対策について、伺います。
- ② 県内における住宅等防犯対策への補助について、伺います。
- ③ 本市における取組の考えについて、伺います。

10番 細谷 文人

1. 高齢者の安心について

- (1) 高齢者の孤独死の発生数
- (2) 後期高齢者夫婦のみの世帯数、後期高齢者の単身世帯数
- (3) 桶川市高齢者安心見守りネットワーク事業の実績
- (4) 終活支援の有無、有ればその内容

2. 期日前投票所について

- (1) 期日前投票所別（市役所、おけがわマイン）、5年間の投票率の推移
- (2) 駅東側の期日前投票所設置計画
- (3) 移動式期日前投票所導入の可能性

3. 桶川駅西口ペDESTリアンデッキについて

- (1) 所有者と築年数
- (2) 一日平均の利用者数
- (3) 耐震診断の有無
- (4) 耐震化の方向性

- (1) この公園は南側に住宅はありますが南側の公道の人通りは少ない。幼児等の遊具がある場所を取り囲むように北側、東側の植樹の木が柵より高く伸びて、幼児等が遊ぶ姿が周りから見られないため、様々な事故等も予想でき、安全とは言えない。昨年のサツマイモ堀りの季節に、職員に現場を見てもらい、安全な植樹の伐採管理を依頼したが、いまだに行われていない。ぼうぼうとした植樹は見た目にも良いものではない。早々の安全管理を伺います。

6 番 岩崎 隆志

1. 「トランプ関税 2.0」は桶川市の家計を直撃するのか。物価高騰から市民生活を守る具体策を問う。

- (1) トランプ関税に端を発する国内経済の不確実性拡大が、桶川市民の家計に与える影響（特に物価上昇など）について、市はどのように認識していますか。また、市民生活の安定のために、物価高騰対策を含め、市としてどのような対策を講じる考えがありますか。
- (2) トランプ関税が桶川市内の企業活動や雇用に与える影響について、市はどのように認識していますか。影響を受ける可能性のある地域企業に対し、経済産業省などが講じる各種支援策へのアクセス支援を含め、市独自の支援策を検討する考えはありますか。
- (3) トランプ関税や国内経済の変動に関する正確な情報について、市民や地域企業に対してどのように情報発信を行い、また不安や疑問を持つ市民や企業からの相談ニーズにどう対応していく考えですか。特別相談窓口の設置など、具体的な取組についてお聞かせください。

2. デジタル時代の共生モデルをめざして「A I 活用と市民との絆を深める桶川市へ」

- (1) 具体的な市民サービスへの A I 活用計画について伺う。
- (2) A I 導入による業務効率化と職員の働き方、育成に関する市の考えについて伺う。
- (3) A I 活用の推進にあたっての安全性確保、データ活用、そして市民への情報提供に関する市の認識と対応方針について伺う。

3. 交通の要衝を活かす土地活用、市街化調整区域であり、農振農用地に開発の未来を描けるか。

- (1) 交通の要衝としての優位性を活かし、開発機運の高まりを本市の地域活性化に結びつけるため、市はどのような土地利用の方向性を描いておられますか。特に、広範に存在する市街化調整区域や優良農地といった地域の特性を踏まえ、開発と保全のバランスをどのように考慮していくお考えか、市の基本的な方針について伺う。
- (2) 無秩序な開発（市街化調整区域スプロール）を防ぎ、計画的な土地利用を誘導するため、市は現行の都市計画法に基づく開発許可制度や農地法に基づく農地転用許可制度などといった土地利用規制の運用に

ついて、どのように取り組んでおられますか。また、現行法令の運用上の課題を補完し、地域の実情に応じたきめ細やかな土地利用コントロールを実現するための、条例による独自の規制や誘導策の導入について、市の検討状況と考え方を伺う。

- (3) 市の将来を見据えた土地利用計画の策定・推進にあたり、市民や農家、事業者など、地域の多様な関係者の意向をどのように把握し、計画に反映させていくお考えですか。また、土地利用を巡る多様な意見や利害を調整し、市民合意に基づいた計画的なまちづくりを進めるための具体的なプロセスや仕組みについて、市の考えを伺う。

1 1 番 糸井 政樹

1. 小野市長の政治姿勢について

市長の4期、13年目の市政運営がスタートされましたが、今後の自治体運営は少子高齢化や人口減少などにより難局が予想されます。恒久的に安定した行政運営を行うには、どのような事が必要であるのか、いくつかの課題について市長にお伺いします。

- (1) 当市は現在、一般家庭の家計に例えると、いくら貯金（財調など）があり、いくら借金（借入など）がありますか。バランスについてはいかがでしょうか。
- (2) 当市の歳入・歳出の状況から、将来の財政運営に不安要素はありますか。
- (3) 安定した財源の確保と将来にツケを残さない財政運営について、何を基本にリーダーシップを取っていくのかお考えを伺います。
- (4) 市長選挙でも焦点になりました東口周辺整備の完成時期と周辺地区の都市基盤整備の現状について伺います。また、南小跡地開発の方向性とスケジュールについてどのようにお考えか伺います。
- (5) 市内の都市計画道路整備の現況と今後の計画について伺います。
- (6) 川田谷地区で進行中ではありますが、企業誘致と雇用促進の施策を市内全体を見渡し、今後どのようにお考えか伺います。

2. 桶川市の防災について

豪雨災害や巨大地震など自然災害の発生が危惧されている昨今、市政運営には防災施策は必須のものとなっています。そこで当市の防災施策について何点か伺います。

- (1) 本年は1月26日に川田谷小にて総合防災訓練が行われましたが、その他、情報伝達訓練なども含めて年間どのような訓練を何回行っていますか。また、防災訓練は今後も同様な訓練内容で行うのでしょうか。
- (2) 自主防組織や自治会で行う地域防災訓練に対して、行政はどのような支援・協力をしていますか。
- (3) 埼玉県は全国の自治体の中で最もアンダーパスの数が多い県となっています。水没による命の危険等があるアンダーパスの管理はどのように行っていますか。

3. 倉田地区の諸課題について（地域問題）

- (1) 倉田地区、新幹線の高架周辺は（高架下も含み）伊奈町との境界線も近い所だが、休耕地も多く以前は火災も発生しました。草刈りも含めこの地域における安全確保に対する市の見解を伺います。
- (2) 上尾市の民地と接続しているかと思うが、いわゆる倉田団地の道路は狭隘で消防車の進入も難しくなっています。防災面から見ても問題だと考えるが市の見解を伺います。
- (3) 1963年に立案された都市計画道路であります「第二産業道路」ですが、桶川市内にはまだまだ入っては来ません。上尾の平塚までは2023年に開通したが、12号線までの計画はどのようになっているか、県からの報告はあるのでしょうか。線引きされた地権者は困っていませんか。

4番 砂川 和也

1. べに花まつりについて

(1) 課題と提案に向けての取組について

- ① 開催時の一時渋滞と一体感の創出、緑地帯等の雑草の対策について伺います。
- ② より充実したべに花まつりに向けた駐車場有料制導入について伺います。
- ③ 以前提案しましたべに花を支える第二のべに花の検討状況を伺います。

(2) 道の駅開業の影響と効果について

- ① べに花まつりを道の駅で行う目的と効果を伺います。
- ② イベント時の周辺施設の役割と相乗効果について伺います。
- ③ 道の駅開業に伴う周辺道路環境の変化と渋滞対策について伺います。

(3) 今年度の実施について

- ① 目標とする来場者数とターゲットについて伺います。
- ② ターゲットに向けた周知方法について伺います。
- ③ 前年度と比較した予算とイベント事業について伺います。

2. 令和の米不足から見た桶川の農業政策について

(1) 米不足の要因について

- ① 令和の米不足の要因と生産量の推移を伺います。
- ② 桶川市の稲作の状況と推移は、どのようになっていますか。
- ③ 市内での米不足による影響について伺います。

(2) 桶川農業の現状について

- ① 近年の市内農地の利用状況と利用集積の現状について教えてください。
- ② 市内における自家製米の生産者の現状を伺います。

(3) 桶川農業の生きる道について

- ① 日本全国で考えた場合の桶川農業の位置づけについて伺います。
- ② データから見た農地活用の可能性について伺います。

3. 桶川都民について

(1) 住宅都市桶川の現状について

- ① 桶川から都内で働く方の現況と近年の推移について伺います。
- ② 桶川から都内で働く方の特徴について伺います。
- (2) 桶川都民の能力について
 - ① 最新のビジネススキルや専門知識を有する桶川都民の人材活用について見解を伺います。
 - ② 桶川都民の能力を地域社会へ活かす方策について伺います。
- (3) 桶川都民の能力を活かせる地域社会づくりについて
 - ① ITやデータ活用などのデジタルスキルを桶川に活かすことについて伺います。
 - ② 教育・福祉・文化活動などに活用することについて伺います。
 - ③ 農業・観光分野などで活用することについて伺います。

2番 渡邊 広美

1. 道の駅に関する市民の声について

(1) 道の駅の渋滞する駐車場について

- ① 駐車場渋滞の現況について伺います。
- ② 公園利用者の駐車場について伺います。
- ③ 公共交通機関の利用本数、利用者数について伺います。
- ④ 今後の方向性、課題について伺います。

(2) 道の駅併用ドックランについて

- ① ドッグランの整備方針と地面素材の選定について伺います。
- ② 小型犬、大型犬エリアの面積の区画設定について伺います。
- ③ ルール、マナーの事前情報提供について伺います。

2. 誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進について

(1) 安心して搾乳できる環境について

- ① 公共施設や庁舎での搾乳スペースの現況について伺います。
- ② 民間施設（商業施設）への協力要請など行政としての支援策について伺います。

(2) 駅東口周辺の送迎場における渋滞について

- ① 渋滞の現況について伺います。
- ② 今後の方向性、課題について伺います。

(3) 止まれの標識の撤去と近隣住民への周知について

- ① 標識撤去の経緯と判断について伺います。
- ② 住民への事前、事後などの説明と周知について伺います。

(4) 本市の防犯対策について

- ① 近年の窃盗、侵入窃盗の現況について伺います。
- ② 今後の方向性、課題について伺います。

(5) 障がい者手帳アプリ「ミライロID」の活用拡大について

- ① 本市においてミライロIDが活用できる施設を伺います。
- ② 市のホームページ等で市民にわかりやすい周知、方向性について伺います。

3. ヤングケアラー支援について

(1) 桶川市こども計画調査内容について

- ① 調査方法について伺います。

- ② 今回の調査結果を受け、市はヤングケアラーとして認識しているか、また記名式か伺います。
 - ③ 学業や生活への影響がある児童生徒に対しての支援体制について伺います。
 - ④ ヤングケアラーサポートクラス実施現況について伺います。
- (2) 先日発表された一般社団法人ヤングケアラー協会による教員への調査結果について
- ① 情報提供について伺います。
 - ② 本市の学校においてヤングケアラーに関する統一的な対応指針策定について伺います。
 - ③ 教員、関係者へのヤングケアラーに関する研修の現況について伺います。
 - ④ ヤングケアラーの把握、早期発見の方向性、課題について伺います。

13番 浦田 充

1. 駅周辺のユニバーサルデザインについて

(1) 駅東口ロータリー整備について

- ① ロータリー整備に向けた進捗状況と今後のスケジュール（ライフライン整備を含む）を伺う。（資料配布）
- ② 駅東口へのトイレ整備はいつになるのか伺う。
- ③ 桶川駅周辺（西口含む）のバリアフリートイレの設置場所と利用可能時間を伺う。（資料配布）
- ④ ロータリー完成後も駅自由通路への階段の位置は変わらないのか伺う。駅からロータリーまでの動線に問題はないのか。

(2) 駅西口のバリアについて

- ① 駅西口において、具体的にどのようなバリアがあり、そのバリア解消はいつどのように行うのか。
- ② 駅西口デッキについて、市が主体となり、さらなるバリアフリー化を図る考えはないのか、市長の見解を伺う。
- ③ 西口ロータリーのリニューアルは（1）①のどの段階で、具体的な計画が決まるのか。

2. 市内各施設における合理的配慮について

(1) バリアフリートイレと車いすの配置状況について（資料配布）

- ① 市内各店舗の設置の有無を一覧表で
 - ア. ドラッグストア、薬局について
 - イ. スーパーマーケットについて
 - ウ. 金融機関について
- ② 市内の車いすで入店可能な飲食店の数、割合とバリアフリートイレのある飲食店の数、割合を伺う。
- ③ 道の駅において障害者、高齢者へどのような配慮を行っているか伺う。

(2) 市役所内の状況について

- ① 視覚障害者にどのような配慮を行っているか。ハード面、ソフト面それぞれ伺う。
- ② 車いす使用者にどのような配慮を行っているか。①同様に伺う。

(3) 合理的配慮補助金の活用実績について

- ① これまでの活用実績について、店舗の種類別に伺う。（資料配布）

- ② 補助金の拡充について方向性を伺う。
 - (4) 本市の合理的配慮の啓発活動について
 - ① 市内の店舗等を対象とした、合理的配慮に関する研修等は実施しているか伺う。
 - ② 庁内における研修等の実施状況を伺う。
 - ③ 合理的配慮について、本市の考えを条例やバリアフリーマスタープラン等で示せないか伺う。
 - ④ (1) の状況等を示したバリアフリーマップ作成について市長の考えを伺う。
3. 停電時の要配慮者への支援について
- (1) 熱中症対策について
 - ① 障害等により、素早い避難が難しく、冷房の使用が不可欠な方に対して、ポータブル蓄電池の購入助成や停電時の貸出などができないか伺う。
 - (2) 災害時の対策について
 - ① 生命維持に不可欠な医療機器を使用している方（痰の吸引が必要な方、在宅酸素療法や腹膜透析を行っている方など）にポータブル蓄電池の購入助成ができないか伺う。

1 番 仲又 清美

1. 子育て支援について

(1) 5歳児健診について

平成17年度から、市議団公明党として、5歳児健診の必要性を訴え、継続して要望してきた。国は、令和5年度補正予算において、「1か月児、及び、5歳児健康診査支援事業」を新たに創設し、発達障害などを早期に発見して、就学前に必要な支援につなげるため、令和10年度までに、全国の自治体での5歳児健診の実施を目指し、自治体への補助を引き上げるなど、支援の強化が始まったことから、改めて伺う。

- ① 国が求める令和10年度までの5歳児健診の実施に向けて、本市の進捗状況について伺う。
- ② 国は、今年度、健診費用の補助額を引き上げ、継続して支援する体制を整備するため保健師や心理士などへの研修費用も補助する等の支援を強化するとしている。本市の現況について伺う。

(2) 「小1プロブレム」について

桜咲く4月の入学式から、小学1年生の新たな学校生活がスタートした。早速、運動会などの行事もあり、幼稚園や保育園での過ごし方と、小学校での過ごし方の環境の変化もあり、昨今、「小1ギャップ」などと言われるような悩みを抱えている保護者や児童、教員がいるのではないかとと思われることから伺う。

- ① 入学してから、わずか2か月ですが、「小1プロブレム」の定義とも言われる、「先生の話聞かない」「授業中に座っていられず立ち歩く」「集団行動ができない」と思われる事例について伺う。
- ② 「小1プロブレム」に関する支援の現況と課題について伺う。

(3) 「朝の小1の壁」について

子どもが小学校に入学すると保育所に預けていた時よりも登校時間が遅いため、親の働き方に影響が出たり、子どもが1人になる時間ができたりしてしまう。特に、「朝の小1の壁」と言われる課題が、昨今、取り上げられている。

昨年の秋、こども家庭庁は、全国の自治体に対し、地域のニーズを把握して適切な対策を進める方針であることが分かったことから伺う。

- ① こども家庭庁による、市区町村に対する全国調査の現況について伺う。

- ② 「朝の小1の壁」の課題と方向性について伺う。
- (4) こどもの遊び場の方向性について
 - 39歳の子育て世代の方から、「最近の公園は、規制が多いので、なるべく、規制をなくして、公園で竹馬、コマまわし、ハンモック、穴堀、泥団子、スラックラインなどができるプレイパークを作れませんか（原文）」とのメールをいただきました。本市の子どもたちが、自然の中で、のびのび遊べる公園について伺う。
 - ① メールの要望に沿った、本市のこどもの遊び場の現況と課題について伺う。
 - ② 民間の森林や、緑地の活用の方向性について伺う。

2. 予防接種事業について

昨今、予防ができるワクチンの種類も増え、市独自の助成から、国の定期接種へと拡充されている。改めて、主な予防接種事業について伺う。

- (1) 予防接種助成の現況について
 - ① 「帯状疱疹」予防接種について、定期接種と任意接種の助成内容の違いについて伺う。
 - ② 「HPVワクチン」予防接種助成について、キャッチアップ延長後の接種の現況について伺う。
- (2) 新たなワクチンの予防接種助成について
 - ① 「RSウイルスワクチン」接種助成の方向性について伺う。
 - ② 「HPVワクチン」男性接種助成の方向性について伺う。

3. がん対策事業について

国民の半数が、罹患すると言われる、がん対策事業について、本市の現況と課題について伺う。

- (1) がん検診について
 - ① 広報6月号に「桶川市集団がん検診 ご案内・申込書」が配布された。その中で、がん検診を受診できない方の条件項目に、「自力で立ってられない。介助がないと動けない。（認知症で）理解困難」とありますが、このような対象の方のがん検診の現況と課題について伺う。
 - ② 子宮がん・乳がん無料クーポン検診の現況と課題について伺う。
- (2) 「AYA世代末期がん患者ターミナルケア在宅療養助成」について
 - ① 周知方法について伺う。
 - ② 申請の現況と申請手続きの支援について伺う。

17番 にいつま 亮

1. 職員の労務環境改善と組織改革の推進について

(1) カスタマーハラスメント対策について

- ① カスハラが発生と対応状況について伺う。
- ② カスハラ対応マニュアルの策定について、市の方針とスケジュールを伺う。
- ③ カスハラ対応研修の実施状況について伺う。

(2) 人事評価制度と挑戦支援について

- ① 評価制度の見直しスケジュールと、職員参加による制度改善の可能性について伺う。
- ② 現在の人事評価制度における「新たな挑戦」や「改善提案」への評価項目の有無について伺う。

(3) 異動・人事配置の透明化について

- ① 職員の異動に関する希望調査や面談の実施状況について伺う。
- ② 人事異動に関する希望と配置の乖離分析、及びフィードバックの仕組みについて市の現状を伺う。

(4) 外部人材による業務改善の推進について

- ① 庁内の業務効率化に向けた外部専門人材の導入に関する市の見解を伺う。
- ② 外部人材活用に向けた庁内体制やモデル事業の実施可能性について伺う。

(5) DXツールの活用と庁内ルールの整備について

- ① G o o g l e フォーム等のツールに関する現行の使用ルールと制限について伺う。
- ② DX推進における現場の裁量拡大やツール選定に関する方針を伺う。

2. 食材費高騰時代における、持続可能で地域に開かれた学校給食の在り方について

(1) 食材費高騰時代の持続可能な給食運営について

- ① 過去5年間における学校給食費の構造と負担割合の推移について、市の状況を伺う。
※1食あたりの給食費の総額（材料費、人件費、運営費等を含む）、保護者負担額、市の負担額、国や県からの補助金額の推移（該当す

る場合)

- ② 現状の食材価格高騰が学校給食に与えている影響と、その中で「質」を担保し、「食の価値」を守るのか、市の見解を伺う。
- (2) 地産地消の拡張と「広域地消」への展望について
- ① 地場産野菜の活用現状と課題について、市の見解を伺う。
 - ② 「姉妹都市」や「友好自治体」などとの連携による食材調達の可能性について、市の見解を伺う。
- (3) 学校給食を活用した地域共生・交流の仕組みについて
- ① 学校給食を「地域交流のコンテンツ」と捉え、「希望者との交流給食」「地域給食の日」などの事業の検討状況について、本市の見解と可能性について伺う。
 - ② 地域共生社会の構築、世代間交流、健康寿命延伸という観点からの政策連携について、市の見解を伺う。
3. 若者にとってのサードプレイスの必要性和桶川市の今後の対応について
- (1) 若者のサードプレイスについて
- ① 若者にとっての「サードプレイス」の定義と意義、必要性について、市の見解を伺う。
 - ② サードプレイスがもたらす効果と、現状の課題について、市の見解を伺う。
- (2) 若者のサードプレイスに関する取組状況について
- ① 現時点で市が把握している、市内の若者向けサードプレイスの数や性質について伺う。
 - ② 若者当事者のニーズや声を反映した居場所づくりの取組状況について伺う。
 - ③ 他自治体の庁内連携による実態把握・若者主体の居場所づくりの先進事例について、市の受け止めを伺う。
 - ④ 桶川市における今後の若者のサードプレイス整備の方向性について、市の見解を伺う。

9 番 近本 あんな

1. 公立保育所への性教育の絵本の設置について、設置の進捗状況はいかがか。
2. 乳幼児健診での、誤嚥による窒息を防ぐ取組について、進捗状況はいかがか。
3. 小中学生の不登校、行き渋りについて
 - (1) 現状の確認
 - ① 以下の人数を、過去5年分資料でお示してください。
 - ア. 年間30日以上、欠席した不登校者数
 - イ. 年間30日以上、病気を理由として欠席した児童生徒の数
 - ウ. 小学生、中学生を学年ごと
 - エ. 在籍数から見る割合
 - ② 文部科学省「不登校児童生徒への支援の在り方について（通知）」にある、「予兆への対応を含めた初期段階からの組織的・計画的な支援」とは、何をどのように行っているのか。
 - ③ 本市のコーディネーター的役割を果たす教員は、不登校支援について、どのような取組をしているのか。
 - (2) 不登校予備軍の子どもたちへの支援
 - ① 相談窓口一覧の案内は、ネットと先生からの手渡し以外で、どこで入手できるのか。
 - ② 個別支援策について
 - ア. どの程度休みが続いたら策定するのか。
 - イ. 誰が中心となって作成するのか。
 - (3) 学校に行くことが難しくなってからの支援
 - ① 連続した学習ができるような、学校との連携を行っているか、頻度と併せて伺う。
 - ア. フリースクール
 - イ. 教育センター
 - ② 不登校の子が中学校を卒業した後の支援の所管課はどこか。
 - (4) 子どもにとって心理的安全性の高い居場所を整えるための連携状況
 - ① フリースクールやNPO等、子どもの居場所を提供している事業者
 - ② 図書館や児童館、公民館

5番 北村 あやこ

1. 13億円を使った道の駅の効果について

- (1) カビの混入したべに花どら焼きについて
 - ① 発生の経緯と写真をお示し願いたい。
 - ② どのような対処をしたのか、市の対応も含めて時系列で資料の提示を求める。
 - ③ なぜ公表をしなかったのか。
 - ④ 現状と改善した内容
- (2) 施設整備について
 - ① 城山公園の利用者が駐車場を使えない状況に対する事前の対応は。実態調査と対策を伺う。
 - ② 障がい者や高齢者が同乗する大型バスがトイレ近くに停車できる配慮を。
- (3) 6月広報の特集について
 - ① 掲載の目的と掲載の基準
 - ② 個別の商品掲載基準は何か。
- (4) 市内の経済効果は。
 - ① 具体的に、農業者の所得、農業生産物の増加、市内の物販品について、種類、生産量などの把握した資料を基に報告をいただきたい。
 - ② 六次産業、加工所は、どのようになっているか。

2. 飛行学校について

- (1) 検証結果の報告
 - ① 竣工図の修正状況
 - ② 米松の使用について、毎議会に言い訳と正当化を繰り返しているが、復原修理に必要だったと、夏までに公表し展示を求める。

3. 仮設鴨川保育所に反省はないのか。

- (1) 3月議会答弁、「近年の他市の事例を比較しても、遜色がない」と言いつつ、「他市の5つの例も私どもの仕様との違いを調べてみたい」と答えたが、その結果を表にして説明願いたい。
- (2) 一方、「最初の段階からこの金額の妥当性を精査しておくべきと痛感している」との反省も聞いた。今年度から改善された点を伺う。

7番 榊 萌美

1. 職員の業務効率化による市民サービス向上について

(1) 国の自治体DX推進計画を踏まえた市の取組について

- ① 国の「自治体DX推進計画」について伺います。
- ② 地方自治体に求められる役割について伺います。
- ③ 本市のDX推進の基本方針について伺います。

(2) 本市におけるDXの推進状況と成果について

- ① 本市がこれまでに取り組んできたDXの事例について伺います。
- ② DX推進によって、職員の業務効率化や市民サービスの向上にどのような成果があったか伺います。
- ③ DXを進める上での職員のデジタルスキル育成や庁内体制の整備状況について伺います。

(3) 業務効率化による市民サービス向上に向けての今後の取組について

- ① 中長期的な視点でのDX推進の方向性について伺います。
- ② AI、RPA、チャットボットなどの先端技術の導入について伺います。
- ③ 先端技術の導入にあたってのメリット・デメリットについて伺います。

2. 機構改革について

(1) これまでの機構改革について

- ① 本市の機構改革を行う目的について伺います。
- ② 過去に実施された主な機構改革の内容と経緯について伺います。
- ③ これまでの機構改革によって得られた成果と現在の課題について伺います。

(2) 機構改革の方針と基準について

- ① 機構改革の検討・実施にあたっての方針や手順について伺います。
- ② 機構改革の見直しのタイミングについて伺います。
- ③ 組織の新設・統廃合などを行う際の判断基準について伺います。

(3) 職員数と配置について

- ① 本市職員の総数の推移を伺います。
- ② 各部、課、係への職員の配置人数の現状について伺います。
- ③ 職員数及び配置の基準について市の見解を伺います。

3. 市民協働によるまちづくりの推進

(1) 協働推進提案事業の現状について

- ① 目的について伺います。
- ② 応募資格について伺います。
- ③ 事業募集から事業完了までの流れについて伺います。

(2) 協働推進提案事業の課題について

- ① これまでの申請件数・採択状況について伺います。
- ② 申請団体や市民から寄せられている制度に対する意見や要望について伺います。
- ③ 協働推進提案事業の課題について市の見解を伺います。

3番 渡辺 まや

1. いじめ問題について

(1) 小・中学校の現状について

- ① 過去3年間の本市のいじめ件数、解消率を伺います。(資料でお示しください)
- ② いじめの被害児童生徒に対する支援内容と、保護者との連携方法を伺います。
- ③ いじめの加害児童生徒に対する指導内容と、保護者との連携方法を伺います。

(2) 加害児童生徒に対する対応について

- ① 加害児童生徒がいじめをしてしまった原因として多い理由、又は考えられる理由を伺います。
- ② 桶川市いじめ防止等基本方針に、加害児童生徒に対する支援の記載がないのはなぜですか。
- ③ 学校内に録画用カメラを設置することへの市の見解を伺います。

2. 高齢者の移動支援について

(1) 循環バス「べにばなGO」について

- ① 高齢者の運賃助成が75歳以上である根拠を伺います。
- ② 特別乗車証の申請数を伺います。

(2) 免許返納者への支援について

- ① 高齢者ドライバーの過去5年間の事故率を伺います。
- ② 桶川市の65歳以上の方の免許保有者数を伺います。(年齢区別に資料でお示し願います)
- ③ 桶川市の65歳以上の方の免許返納者数を伺います。(年齢区別に資料でお示し願います)
- ④ 高齢者が免許を返納することに対する市の見解を伺います。

3. 飼い主のいない猫について

(1) 飼い主のいない猫と地域住民が共存できる環境づくりについて

- ① 飼い主のいない猫は法律の中でどのような位置付けですか。
- ② 飼い主のいない猫と地域住民が共存していくための本市の取組を伺います。

(2) 不妊・去勢手術補助事業について

- ① 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術に対する市の見解を伺います。
- ② 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術は、どのような効果が見込めると考えますか。
- ③ 不妊・去勢手術補助事業について近隣市の状況を伺います。

8番 須山 陽一郎

1. 給食の未来をどう守る 無償化時代の質と量について

(1) 給食で使用されるお米の質と回数の維持について

- ① 強化米や大麦を混ぜている理由は何か、伺う。
- ② 米不足による給食の米飯使用率の予測はどのようになっているか、伺う。
- ③ 現在の給食で使用されている米は100%市内産か、伺う。
- ④ 市内産米の継続確保のための課題は何か、伺う。

(2) 食材費用の確保と質の維持・向上について

- ① 地方創生臨時交付金は今後も継続して受給できる見込みはあるか、伺う。
- ② 学校給食実施基準のカロリー達成について、過去3年間の達成度の推移はどのようになっているか、伺う。
- ③ 保護者からの食材費と補填している交付金を合わせた一食当たりの金額はどの程度になっているか、伺う。
- ④ 国による給食無償化の方針が示されている中、給食の質や量が低下しないよう、どのように対応していくのか、市の見解を伺う。

2. 子どもたちの健やかな成長とICT教育の共存について

(1) 児童生徒への教育環境の公平性確保について

- ① ネット環境が整っていない家庭の現状は把握しているか、伺う。
- ② 無料ルーター貸与の実績はどのようになっているか、伺う。

(2) 端末利用と学習効果について

- ① 本市における、教育現場でのタブレット端末の使用については、学習面でどのような効果があり、どのような課題があると認識されているか、市の見解を伺う。
- ② 一人一台端末が導入されて、本市においては、児童生徒にどのような変化があったと認識しているか。学習面や生活習慣の面等での変化点を伺う。

(3) 端末使用状況と意見収集について

- ① 市内各小学校での端末使用の状況に違いはあるか、伺う。
- ② 宿題における端末使用の割合はどの程度か、伺う。
- ③ 一人一台端末導入後の効果検証をどのように行っているか、伺う。
- ④ 端末の更新予定と、その予算額はどの程度を見込んでいるか、伺う。

う。

- ⑤ クロームブックの目的外使用や有害広告の閲覧状況について、具体的な事例や発生頻度について把握していることはあるか、伺う。
- ⑥ 現場の教員や児童生徒、家庭の意見を聞き、集約しているか、伺う。（聞いている場合は、聞き取り方法や頻度についてお聞かせください）

3. 吸う人も吸わない人も快適に 駅周辺の喫煙環境再整備について

(1) 駅前の分煙施設設置と路上喫煙対策について

- ① 平成25年4月1日に駅東西の喫煙所を廃止した経緯について、改めて伺う。
- ② 喫煙所廃止後、駅周辺での路上喫煙の状況についてどのように把握しているか、また、市民からの苦情はあるのか伺う。
- ③ 路上喫煙に対して現在どのような具体的な対策を行っているか、実施状況と効果について伺う。

18番 江森 誠一

1. 新ごみ処理施設整備について

- (1) 小野市長4期目の重要施策である新ごみ処理施設整備について、新たな取組姿勢を伺う。(市長答弁)
- (2) 川島町では、新たに藤間町長の町政運営がスタートした。藤間町長との新ごみ処理施設整備の推進に向けた協議は行ったのか伺う。(市長答弁)
- (3) 川島桶川資源循環組合における管理者の立場とは、どのようなものとお考えか伺う。(市長答弁)

2. 区長制度改革について

- (1) 本市における区長制度の現状について伺う。
- (2) 令和8年度から区長制度は、どのように変更されるのか伺う。
- (3) 区長会の組織体制は、どのように変更されるのか伺う。
- (4) 区長の担任意務や報酬等についての変更点を伺う。

3. こども誰でも通園制度について

- (1) こども誰でも通園制度の目的及び制度内容について伺う。
- (2) 令和8年度からのこども誰でも通園制度の実施にあたり、課題と進捗状況を伺う。
- (3) 事業者への説明や保護者対応について、今後の計画と対象人数を伺う。